



雪合戦に雪だるま！

1月23日から25日にかけて波佐見町は記録的な降雪に見舞われましたが、そんなお構いなしに子どもたちは大はしゃぎ！雪降る中も元気に遊んでいました。

（関連記事は6ページに記載）

- | | | |
|------------------|----------------|-------------------|
| ●役場からのお知らせ……………2 | ●健康一口メモ……………11 | ●町長一問一答……………16 |
| ●みんなのひろば……………8 | ●暮らしと情報……………12 | ●恋……………17 |
| ●出初式……………10 | ●社協だより……………14 | ●暮らしのカレンダー……………18 |





役場での手続きにはマイナンバーが必要です

平成28年1月から社会保障・税番号制度によるマイナンバーの利用が開始されました。今後、「社会保障」「税」「災害」の3分野において、各行政機関の利用事務でマイナンバーの確認と本人確認が必要となります。

波佐見町では下記の申請手続きを行うときに、本人のマイナンバーと身元確認を行います。その際には、証明書類の提示を求められることとなりますので、ご持参ください。



★役場でマイナンバー及び身元確認の証明書提示をを求める申請手続き

担当部署		申請書名	担当部署		申請書名		
住民福祉課	戸籍係	マイナンバーカード、通知カード再交付申請書	税務課	住民税係	確定申告書 (平成28年分から適用) 減免申請書		
		社会福祉係		身体障害者手帳（交付・再交付）申請書	固定資産税係	償却資産申告書 減免申請書	
	身体障害者居住地等変更届出書		国保年金係	出産一時金と葬祭費の請求以外の全ての届出書			
	身体障害者手帳返還書				健康推進課	介護保険班	資格取得（異動・喪失）届書
	精神障害者保健福祉手帳（交付・再交付）申請書						被保険者証（交付・再交付）申請書
	生活保護申請書						住所地特例適用・変更・終了届
	自立支援医療費（精神通院）支給認定申請書						要介護認定・要支援認定申請書
	自立支援医療費受給者証（精神通院）再交付申請書						計画作成依頼（変更）届出書
	障害児福祉手当、特別障害者手当支給申請書、現況届						負担限度額認定申請書
	戦没者の遺族に対する特別弔慰金請求書						特定負担限度額認定申請書
	子育て支援係	児童手当の支給申請書					利用者負担（減額・免除）申請書
		児童扶養手当の支給申請書、現況届	高額介護サービス費等支給申請書				
		特別児童扶養手当支給申請書、所得状況届	教育委員会	就学援助申請書			
		養育医療（未熟児）給付申請書					

【例】 マイナンバー確認



本人の通知カード

身元確認



本人の運転免許証



マイナンバー及び身元確認の証明書を提示していただき、申請手続きを行うことができます。



役場で申請手続きを行うときは、**マイナンバー確認**と**身元確認**が必要となりますので、下記のいずれかの証明書を持参ください。

★マイナンバー確認・身元確認・代理権確認のための証明書

マイナンバー確認	身元確認 (本人又は代理人)	代理権確認 (※代理申請のとき)
☐ マイナンバーカード ☐ 通知カード ☐ 住民票の写し ☐ 住民票記載事項証明書	< 1点でよい書類 (顔写真が有るもの) > ☐ マイナンバーカード ☐ 運転免許証 ☐ 日本国旅券 (パスポート) ☐ 身体障害者手帳 ☐ 精神障害者保健福祉手帳 ☐ 療育手帳 等	☐ 戸籍謄本 ☐ 本人からの委任状 ☐ 本人しか持ち得ない書類 (本人の健康保険証等)
上記のいずれか1点の提示が必要	< 2点必要な書類 (顔写真が無いもの) > ☐ 健康保険証 ☐ 国民健康保険証 ☐ 後期高齢者医療被保険者証 ☐ 介護保険被保険者証 ☐ 年金手帳 ☐ 印鑑登録証明書 等	上記のいずれか1点の提示が必要



※マイナンバーカードがあれば、番号確認と身元確認のための証明を兼ねることが出来ます。

マイナンバーカードの取得を希望されるときは、①返信用封筒に入れて郵送する方法と、②役場住民福祉課戸籍係で申請する方法、③インターネットで申請する方法等があります。

なお、戸籍係で申請する方法は、身元確認書類が必要となります。

詳細については戸籍係にお問い合わせください。

スマートフォンやパソコンから、インターネットで交付申請することができます。

[個人番号カード総合サイト](#)

[検索](#)



●問い合わせ先

全国ナビダイヤルコールセンター 電話0570-20-0178

役場総務課 電算情報係 電話0956-85-2111 (内線205, 206)

役場住民福祉課 戸籍係 電話0956-85-2111 (内線111, 112)



マイナンバー制度に 便乗した詐欺にご注意ください!

- マイナンバーの通知や利用手続き等で、国や自治体の職員が口座番号、資産や年金・保険の状況等を聞くことはありません。
- 不審な電話はすぐに切ってください。
- 万が一金銭を要求されても決して支払わないようにしましょう。
- あやしいと思ったら、最寄りの警察までご相談ください。





生活にお困りではありませんか？ 障がいをお持ちの方への経済支援

障がい者への経済的支援は、障がい者手帳を持っていないと適用されないものと、持っていないとも適用されるものがあります。下記は一例です。

制度名	障害手帳要件	適用範囲 (下記の他にもそれぞれ、複数の要件があります)
①住民税・所得税の控除	要	手帳所持者、またはその扶養者
②自動車税の減免	要	手帳所持者のうち、重度などの一部の方
③障害年金	不要	医師の診断書による申請。重症度で20歳以上の方
④特別障害者手当	不要	医師の診断書による申請。在宅で重度の20歳以上の方
⑤特別児童扶養手当	不要	医師の診断書による申請。在宅の20歳未満の方
⑥障害児福祉手当	不要	医師の診断書による申請。在宅で重度の20歳未満の方。⑤との併用はできるが、③との併用不可
⑦交通機関の運賃割引	要	手帳所持者《手帳ごとに利用機関、範囲に差あり》
⑧さまざまな医療費控除制度等	特定の病気への助成制度や手帳所持者への福祉医療など、制度ごとに手帳の要・不要や対象者は異なる。《指定難病や精神通院、特定疾病等複数あり》	

支援制度は様々ありますので、まずは下記へお問い合わせください。

●問い合わせ先 役場住民福祉課社会福祉係 ☎85-2973

みんなで歩こうヘルシーウォーク

健康づくりのために、誰でもどこでもできるウォーキングを始めませんか？

今年も「桜づつみウォーキング」を行います。家族そろっての参加をお待ちしています。

【日 時】 3月5日(土)

【受付】 8:30～8:50

【スタート】 9:30

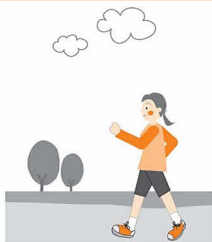
【距離】 およそ7km

【集合場所】 宿コミュニティセンター

※申し込みは不要ですが、各自の責任で体調を管理して参加してください。

※参加賞があります。

●問い合わせ先 役場健康推進課健康増進係
☎85-2483





許可なく田畑に家は建てられません 農地を転用するときは農地法の許可が必要です

農地を農地以外にすることを「農地転用」といいます。

農地を転用する場合には、農地法の許可が必要となっており、許可を受けずに転用をしたり、許可を受けたとおりに転用をしなかった場合は罰則があります。

このような許可制度は、食料の安定供給の基盤である優良農地の確保と農業以外の土地利用との調整を図り、農地転用を農業上の利用に支障が少ない農地に誘導することを目的として設けられています。

《農地以外の例》住宅・工場等の建物敷地、資材置場、駐車場、道路、水路、山林

注：農地転用はどの農地でもできるものではありません。優良農地を守るため、県において定められた許可基準及び他法令に照らして、許可相当かを公正に審議します。



農地転用に関する相談
は農業委員会へ

違反転用をしたり、
許可どおりに転用しなかったら・・・

原状回復等の命令・罰則の適用があります

許可なく転用した場合や、転用許可に係る事業計画どおりに転用していない場合等は、農地法に違反することとなり、工事の中止や原状回復等の命令がされる場合があります。罰金の適用もあり、違反転用をすると3年以下の懲役または300万円以下の罰金（法人の場合は1億円以下の罰金）が科せられます。

●問い合わせ先 農業委員会事務局（役場内）
☎85-2111（内線156・157）

役場庁舎保安警備員を募集します

平成28年度からの役場庁舎保安警備員を募集します。

【申込期限】平成28年3月7日（月）17時まで（土日及び祝日は除く）

【応募方法】役場総務課へ履歴書を提出してください（履歴書は返還しません）。

【試験方法】面接試験（試験日は、追って連絡）

【雇用期間】平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

※但し、場合により通算3年間まで延長することもあります。

募集案内は、役場ホームページにも掲載しています。

職種	仕事内容	募集人員	応募資格	勤務時間	委託料	担当課
役場庁舎保安警備員	役場庁舎の夜間・休日の管理運営他	1名	満63歳未満の者 ※ 3月7日時点	①平日：17時15分から翌日8時30分まで ②日曜日、休日及び土曜日：8時30分から翌日8時30分まで ※三人交代制	①一回につき7,500円 ②一回につき13,000円	総務課

●問い合わせ先 役場総務課総務班 ☎85-2111（内線201）



波佐見町国保の健康家庭を表彰

波佐見町国民健康保険では、前年度に一度も病気やケガで病院等を受診していない国保加入世帯を、健康家庭として平成27年から表彰しています。

平成27年度は、国保に加入している約2,000世帯のうち62世帯が該当され、記念品として波佐見町内で使用できる商品券を贈呈いたしました。

表彰式は12月21日に行い、世帯を代表して8世帯の方にご出席いただきました。

皆さんも年に1回特定健診を受診し、健康づくりに努めましょう。



▲受賞されたみなさん

人権擁護委員溝上恵子さんに法務大臣から感謝状

昨年の12月31日で退任された人権擁護委員の溝上恵子さん（小樽郷）に、法務大臣から感謝状が贈られました。

溝上さんには、人権擁護委員として9年間にわたり、人権相談をはじめとする様々な啓発活動を通して、人権尊重意識の普及と高揚にご尽力いただきました。

長い間ありがとうございました。



左から一瀬町長、溝上恵子さん、長崎地方法務局佐世保支局 宮崎支局長▶



▲中尾郷ではご近所総出で道路の雪かき



▲一面雪につつまれた町並み（上宿地区）



▲子どもたちはお気に入りの大はしゃぎ



▲鬼木棚田の雪化粧

波佐見町の雪化粧

1月23日から25日にかけて、記録的な寒波により波佐見町も数十年ぶりの積雪を記録しました。
24日開催予定だった第60回波佐見一周駅伝大会は、当日の除雪作業も効果が薄く、安全面を考慮し断腸の思いで中止に。町内各家庭の給水管破損も約500件も発生し、25日（月）は店舗も臨時休業になるなど、自然の猛威を肌で感じた数日でした。

vol. 7 インディアカあれこれ

みなさん全国大会出場に向けて励んでおられますか？

卓球・テニス・ソフトテニス・ソフトボール・ゲートボール・ベタンク・マラソン・弓道・剣道・グラウンドゴルフ・太極拳・ソフトバレーボール・サッカー・水泳・ターゲットバードゴルフ・わのわりリング・ローンボウルズ（細字競技は県大会のみの競技）の県大会への出場締切が2月29日に迫っています。出場をご検討中の方はお急ぎください！

今回のねんりん通信では、インディアカに関するあれこれをご紹介します。お話は日本インディアカ協会の押塚登貴夫会長にお聞きしました！

インディアカは世界的にみてどうなんですか？

押塚会長

世界には、インディアカ国際協会があり、現在7か国（ベルギー、エストニア、スイス、ドイツ、ルクセンブルク、ポーランド、日本）が加盟しています。

欧州で人気なんですね。では、その中で日本はどの位置にいるんですか？

押塚会長

日本の世界ランキングは第4位です。ただ、過去には国際大会で2位になったこともあり、日本の実力も徐々に上がってきているんですよ。

今力をつけてきている所なんですね。では日本での盛り上がりはどうでしょうか？

押塚会長

日本には現在約20万人がプレイしています。なかでも埼玉県、千葉県、愛知県は活発で、強いチームもそろっています。

その3県の強さには何か秘訣があるんでしょうか？

押塚会長

強いチームは良いコーチに恵まれているようです。加えて近隣県との試合も頻繁に行い、切磋琢磨しているようです。

とても活発なんですね。ではコーチも試合も少ない、そんな中で上達するコツってありませんか？

押塚会長

まずはボールの打ち方を掴んでください。手のひらで握っているようで握っていない、そのくらいの感覚がベストです。

お忙しい中お話をありがとうございました。

押塚会長



次回は、ついに波佐見町枠の出場チームが決定！？全国大会へ出場する波佐見町民の皆さんをご紹介します！

●問い合わせ先

ねんりんピック2016波佐見町実行委員会事務局（役場住民福祉課内） ☎85-2973

第9回全国高校生食育王選手権大会

波佐見町から食育王誕生！



▲優勝ながさきガール。石本つばさんは写真左。

向陽高校に通う岳辺田郷の石本つばさんが、チーム「ながさきガール」として今年度の全国高校生食育王選手権大会に出場し、みごと優勝、第9代食育王に選ばれました。

この全国高校生食育王選手権大会は、「食育」について考

えるきっかけ作りの一環として、毎年福井県の主催で開催されており、3人1チームで食に関するクイズやテーマに沿った料理対決、当日示された材料を使った料理対決などで競い合う大会です。

出場に向けて1か月を費やしたという石本さんは「周囲からのプレッシャーや去年準優勝という悔しさを乗り越え、ついに優勝することができました。とても嬉しいですしと素敵な笑顔で語っていました。



▲テーマ料理「朝食」
鮎を使った低カロリーなフレンチトーストが評価の決め手



▲テーマ料理「朝食」
おにぎりの穂穂と、豚汁にしんちあご出汁の豚汁が高評価

みんなの
ひろば



アルミ缶収集運動

継続が力となる

1月28日、折敷瀬郷の志方京子さんと中央小学校のみなさんから通算で17台目となる車椅子の寄附をいただきました。

これは、アルミ缶のリサイクル運動の収益金で購入されたもので、志方京子さんの亡くなられたご主人の久治さんが平成9年から環境美化のために中央小学校と一緒に始められたものです。

今では、町内外の様々なところからアルミ缶が届いているそうです。「昔はスチール缶なども混ざっていたものが、最近はちゃんとアルミ缶だけに仕分けられていて作業が楽になりました」と語られる志方さんの言葉からは、周囲の美化意識の向上など、18年間継続した活動のひとつの大きな成果が感じられました。

いただいた車椅子は、町内の困っている方へ行き届くように活用させていただきます。

志方さん、中央小学校のみなさんありがとうございました。



▲寄附に見えられた3名。右から志方京子さんと中央小児童代表の田島果蓮さん（小6）、川野乃羽さん（小6）

韓国の高校野球

波佐見町で1日冬季キャンプ

1月28日、縁があって、佐世保市にある九州文化学園高等学校と交流をしている大韓民国の白松（ベクソン）高校野球部が、鴻ノ巣グラウンドで練習を行いました。

韓国では、寒さが厳しくグラウンドが凍るため、冬休みの間は海外で練習することがあるそうで、白松高校も、九文との交流で約1か月の冬休みの期間、長崎県に滞在して練習を行うそうです。

鴻ノ巣グラウンドでは、硬球での練習だったため、打撃練習は少しセーブして行われていたようですが、土の状態が非常に良かったと話されていました。

コーチの方に日本に滞在して感じた印象を尋ねると「韓国では兵役の際にマナー教育をするが、日本では学生でも非常にマナーが良く、生徒たちも驚いている」とのことでしたが、白松高校の生徒たちも、周囲に対してきちんとあいさつしたり、練習後は小さなゴミまで綺麗に掃除したりと、とてもしっかりとした様子でした。



▲マウンド上での守備練習



▲指導は元韓国国内プロ選手



第10回昭和おもしろ遊び塾

昭和ヘタイムスリップ

1月11日、やきもの公園で「昭和おもしろ遊び塾」が開催されました。

午前中には恒例の羽子板や凧作り体験が行われたほか、午後からは竹馬やこま回しなど、今ではあまり見られなくなった懐かしい遊びで、子ども達は楽しんでいました。

また、午後のアトラクションには「はさみ炎レンジャー」も登場し、ショーや記念撮影に子どもたちは大喜びでした。



▲昭和時代の遊びを楽しむ子どもたち



このコーナーでは、満1歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場企画課広報担当まで連絡してください。

波佐見中学校職場体験

自分の将来は…？

1月19日、職場体験の一環で波佐見中学校から生徒3人（男子2名、女子1名）が、子育て支援センター「きしゃぼっぽ」を訪れ、保育体験を行いました。

生徒たちは、お母さんたちと一緒にしながら子どもたちのお世話をする役割を担当。たくさん子ども達に囲まれ、最初はぎこちなく、また、小さい子どものお世話をすることへの責任感から、少し怖々とした様子でした。

しかし、元気いっぱい子どもたちと一緒に遊ぼうと誘われ、最後には一緒になって楽しそうにふれあっていました。



▲最後にはお互いすつかり馴染んでいました。



ご当地ナンバープレート第1号

ナンバープレートでもPR!

1月27日、波佐見町初のご当地ナンバープレートの配布が開始され、初日は11名の方が受付に来られました。

なかでも初日第1号となる村木郷の福岡さんは、なんと朝7時20分から役場正面玄関で待機されていたとのこと。誰よりも早くナンバープレートを手にした福岡さんは「これを付けて走り回って波佐見町のPRにつなげたい」と話されていました。

ご当地ナンバープレートは数量限定で配布しており、なくなり次第終了となります。ご希望の方は、役場税務課までお越しください。



▲第1号の福岡さんにははちまきからナンバープレートが贈呈されました。

※1月号の広報文芸にて一部誤りがありましたので、訂正してお詫言申し上げます。正しくは次のとおりです。
リフトより拝す石仏薄紅葉
山口美由喜

今年1年の無火災を願って

波佐見町の新春を飾る

消防出初式



1月10日、「平成28年波佐見町消防出初式」が総合文化会館で開催されました。

式典では、長年にわたって消防団員として活躍されている方々や退団された方への表彰が行われました。また、式典終了後には消防団による市中行進や一斉放水も行われ、団員は今年1年の無火災を願うとともに、地域住民の生命と財産を守る防人としての決意を新たにしています。

表彰受章者

※敬称略

◎町長表彰
 勤続25年以上〔2名〕
 団長 柿川 徹
 第8分団団員 古賀 真悟
 勤続20年以上〔3名〕
 副団長 馬場 正弘



◎町長表彰 勤続8年以上〔14名〕	◎団長表彰 勤続15年以上〔13名〕
本部分団班長 福田 宏明	本部分団班長 山口 晴喜
第1分団班長 富永 貴史	第2分団班長 山口 晴喜
第1分団班長 松本 健次	第7分団班長 福田 泰文
第2分団班長 平尾 義洋	
第3分団班長 太田 裕之	
第3分団班長 久保田 亘	
第3分団班長 前野 良太	
第3分団班長 中野 章治	
第4分団班長 太田 祐二	
第4分団班長 池田 篤	
第6分団班長 田崎 真央	
第6分団班長 中尾 和昭	
第6分団班長 太田 尊志	
第8分団班長 井添 雄平	
◎町長表彰・団長表彰のみ掲載	



健康一口メモ

35号

「高齢者の肺炎球菌ワクチン」

長崎川棚医療センター 川上 健司(川棚町)

肺炎は日本人の死因第3位の病気で、高齢になるほどにたぐいさんの人がかかる病気で、糖尿病や呼吸器疾患、心臓病などとも病気を抱えている人の場合には、病気がない人よりさらに肺炎を起こしやすくなります。

高齢者の肺炎のうち、20〜30%程度が肺炎球菌という細菌で起こります。肺炎球菌は主に2歳から6歳くらいの子の鼻咽喉頭にいて、普段は病気を起こしませんが、時々小児にも病気を引き起こします。この菌が咳などで小児から高齢者に感染すると肺炎球菌性肺炎を起こします。

この肺炎球菌性肺炎はワクチンで予防できます。23価肺炎球菌ワクチンについては、東彼杵郡の高齢者78名の協力を得て、長崎川棚

医療センターと東彼杵郡医師会の先生方とで共同研究をおこないました。その結果、ワクチンを接種することで肺炎の医療費を削減できるといふ結果を示すことができました。

このような国内での研究をもとに、このワクチンは昨年の10月1日から、定期接種のワクチンになりました。定期接種の場合には自治体が接種費用の一部を負担してくれるため、比較的安価にワクチンを接種することができ、定期接種の機会は一人生1回のみのみです。対象の方はこの機会を利用してぜひワクチンの接種を受けてください。

本年年度の定期接種の対象となるのは、本年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳に達する人で、一度もこのワクチ



ン接種したことがない人です。

このワクチンは、一度接種すると5年程度効果が持続します。さらに、接種したあと5年以上経過した場合には再接種も可能です。また、ワクチンの安全性については局所反応で注射した部位が腫れることはありますが、全身の副反応はほとんどなく、比較的安心なワクチンです。定期接種でない人も、多少多めに費用はかかりますが、ワクチンを接種することが可能で、肺炎を予防するためにワクチンの接種を希望される方はお近くの医療機関で相談ください。



食生活改善推進員養成講座 受講生を募集します♪

こんなにちは保健師です

◆「食改(しょくかい)」さんをご存知ですか？
「食改さん」とは食生活改善推進員(ヘルスメイト)の通称で、「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、食生活を中心とした健康づくりを、地域の方々と一緒にすすめているボランティア活動を、波佐見町では、現在11名の食改さんが活動しています。

◆4月から食改さんを養成する講座を開催します。
男女問わず料理が好きな方、自分や家族のための健康づくりについて学びたい方、ボランティア活動に興味がある方の参加をお待ちしています。

期 間 平成28年4月〜9月
(毎月1回の計6回)
時 間 午後7時〜 ※時間帯は、受講者の状況に応じて変更の可能性あり。
場 所 総合文化会館
内 容 健康と食生活に関する講義及び調理実習
対 象 健康と食生活に関心があり、受講後、推進員として活動できる方
受 講 料 無料
定 額 20名
申 込 期 平成28年3月18日(金)
申 込 先 役場健康推進課健康増進係
電話 085-12483

健康テレホンプログラム
☎0120-555-203

2 月

月 胸やけ
火 杖の運び方
水 百日咳
木 疲れ目
金 高血圧の方の歯科受診の注意
土日 産婦人科における児童虐待セロプロジェクト

3 月

月 睡眠時無呼吸症候群(SAS)
火 胆管がん
水 子どもの食物アレルギー
木 とびひ
金 むずみず足の発汗ストレスケア
土日 女性の尿もれ

*祝祭日は前日のテーマが流れます。

平成27年10月1日から「看護師等の 届出制度」が始まりました！！

保健師や助産師、看護師、准看護師の免許をお持ちの方で、現在、看護業務に従事していない方は、ナースセンターへ届け出ることが法律で義務付けられましたので、届出をお願いします。

【対象】

- ①病院や診療所、介護老人保健施設などを離職した方
- ②保健師や助産師、看護師、准看護師として従事しなくなった方
- ③免許取得後すぐに就業しない方
- ④現在、業務に従事していない方

【届出先】

届出専用サイト「とどけるん」
またはナースセンター窓口

●問い合わせ先

長崎県看護協会内 長崎県ナースセンター
☎0957-49-8080

大村 One(湾) 自治体ネットワーク通信 Vol.6

大村湾流域の5市5町で結成する「大村湾を活かしたまちづくり自治体ネットワーク」加盟自治体の旬の情報をお知らせします。

第15回すいとるコンサート

【開催日時】2月21日(日)14:00開演

【開催場所】長崎市琴海文化センター

【内 容】「うれしなつかし」をテーマとして童謡や懐メロ等を中心に手作りコンサートを開催。

●問い合わせ先 琴海行政センター

☎095-885-2111

第15回 九十九島かき食うカキ祭り・冬の陣

【開催日時】2月の土日祝日(計9日間)

10:00～16:00

【開催場所】佐世保市九十九島

パールシーリゾート大芝生広場

【内 容】新鮮な九十九島かきを炭火で豪快に焼いて楽しむことのできる食の一大イベントです。

●問い合わせ先 九十九島パールシーリゾート

☎0956-28-4187

第5回波佐見再発見塾

酒くらわんか！めしくらわんか！

波佐見再発見塾 in 「宿」 場町

3月27日開催！

毎年恒例となった「波佐見再発見塾」を今年度も開催します。今回は、昔宿場町で賑わった宿郷上宿地域にスポットを当て、午前には江戸時代から現代までの地域の歴史を掘り下げる講座やパネルディスカッション、町歩きを開催します。そして午後からは六十餘軒と波佐見焼でカンバイ！参加者皆さんで交流を行います。

午前の部は事前にお電話にて申し込みをお願いします。午後からの交流会はどなたでも参加できます。申込先：町観光協会 ☎85-2290

■午前の部

集合日時 3月27日(日)9:00受付開始

集合場所 宿コミュニティセンター

参加料 無料

■午後の部

町内の飲食店などが多数出店！椅子やテーブル、盃などをご用意しますので、各店舗でお買い上げいただいたものを、食べながら飲みながら、大いに楽しみましょう！

開始時間 13:00～

場 所 今里酒造前の通り一帯

※当日は、町内循環バスも予定しています。詳しくは3月に各世帯にチラシを配布しますのでそちらをご覧ください。



▲たくさんの方が行き交っていた「宿」場町。
当時の賑わいを再現しよう！

町の事業

【1月発注分で、事業費130万円以上】

町の事業は

役場ホームページのトップページ



入札情報



入札結果報告

をご覧ください。

ハンセン病にかかったことがありませんか？

～国の補償金の申請期限は平成28年3月末です～

過去にハンセン病にかかったことがある人には、国から補償金(和解一時金)が支払われています(個人の場合はその遺族)。その申請期限が3月末に迫っています。

お心当たりのある方は、下記へご相談ください。

●問い合わせ先

沖縄県ゆうな会 ☎098-832-9528

厚生労働省 ☎03-5253-1111(内線2369)

波佐見町図書館だより



榎出版社

暮らし上手のDIY

自分好みの家具やインテリアをDIYで作ってみませんか。暮らし上手な人たちのDIYスタイル、知っておくと役立つDIY7つのキホン、古い木箱「アップルボックス」の活用、インテリア変身させるアイデア等を紹介しします。

河出書房新社



井手西海書房

少ない調理道具で、肉、魚、野菜をバランスよく食べられる、塩分ひかえめの献立を提案。各メニューにエネルギーと塩分量も表記する。「もの忘れ」「免疫力」「肌ハリ」といったシニア世代の体の不調や悩みから引ける索引付き。



砂川啓介
双葉社

娘になった妻、のぶ代へ

2008年に脳梗塞で倒れ、2012年に認知症を発症した女優・大山のぶ代。彼女の夫である著者が、在宅で担ってきた介護の日々を明かす。夫婦対談も収録。

波佐見町図書館 開館時間 10:00～18:00 ☎26-7091 (直通)

★図書館休館日★

毎週月曜日、第3木曜日、祝日

◆絵本読み語り◆

毎月第2土曜日 (10:30～ 総合文化会館)

【広告】

- ♡相続・遺言・後見・離婚・その他契約書
- ♡建設業許可、更新、変更届出、分析、経審
- ♡会社設立・個人事業開業・会計記帳・決算
- ♡農地の活用(売買・賃貸・転用・承継)
- ♡介護タクシー、一般貨物、産廃業、古物商、営業許可

行政書士横山聖代事務所

波佐見町湯無田郷 1884 番地 1
(下内海バス停前)
TEL 0956-59-5195
携帯 080-1762-3085



岡村行政書士法務事務所

行政書士 岡村達馬

行政書士はあなたの街の法律家です。
相続、遺言、民事トラブルなどで困りの方、ぜひご相談ください。

波佐見町折敷瀬郷858 ☎85-4289



『もしも』の前に出来ること。

～災害時要援護者支援「支え合いマップ」づくり事業～

いつなとき私たちに襲いかかってくるか分からない災害。

近年、各地で次々に起きている地震、豪雨、台風、大雪…など決して他人事ではない事態に不安を感じている方も多いのではないのでしょうか？

しかし、相次ぐ災害被害に合わせて、それらに備えた地域住民の取り組みを耳にすることも多くなりました。今回は、波佐見町で実施している「支え合いマップ」づくり事業について紹介します。

平成22年度から始まったこの「支え合いマップづくり事業」は、地域の実情に沿った災害対応を考える取り組みで、現在は中尾郷・三股郷・野々川郷・村木郷・皿山郷・川内郷・志折郷・平野郷の8地区で取り組んでいます。

地形や高齢化率、世帯の状況など地域ごとに異なる実情を反映させるため、50世帯程度の小地域を取り組みの単位としています。

それぞれが自分たちの暮らす地域の地図を囲み、



「まずどこに避難すればいい？」

「災害時、自力で避難出来ない人はいないか？」

「この時間帯なら、誰がこの人を支援できる？」

「日頃、危険を感じる箇所はないか？」

といった具体的な話を重ね、各地区オリジナルの支え合いマップを完成させてきました。

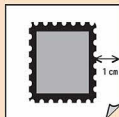


想定しうる“危険”と、それに対応できる“地域資源や人”のどちらをもまず「知る」ことが、取るべき行動を事前に「考える」ことに繋がります。そしてそれが、いざという時に自分たちを「守る」ために今のうちから出来ること。

支え合いマップづくりを通じて、『もしも』に強いご近所づくりを今後も地域と一緒に目指します！

災害が起きたら自分はまずどう動く？皆さんも一度思い浮かべてみてください。

使用済み切手を集めています



波佐見町ボランティア連絡協議会では、「使い終わった切手」を整理し、収集ボランティア団体に送付する活動を行っています。切手は、仕分け作業を経て、最終的には国内外の福祉活動に充てる大切な資源となります。余っている使用済み切手がございましたら是非ご協力をお願い致します。

※ 切手と台紙の余白は、1 cmくらい残してください。切手のギザギザが切れてしまったものは対象となりません。

※ 消印がきれいに残せる場合は、消印もあわせて切り取ってください。

★お問合せ：

波佐見町ボランティア連絡協議会 ☎ 85 - 2240 (事務局：波佐見町社会福祉協議会)



点字翻訳版・朗読カセットテープ版 「広報はさみ」をお届けします。



点字翻訳版

「広報はさみ」

点訳ボランティアサークル「でんでんむし」の皆さんの手によって作成されている、点字版「広報はさみ」を毎月お届けします。

朗読カセットテープ版

「広報はさみ」

波佐見高校放送部の皆さんにご協力いただき作成している、朗読カセットテープ版「広報はさみ」を毎月お届けします。

お届けを希望される方がいらっしゃいましたら、下記により、お気軽にお申し込みください。

お試しだけでも
OKです！

◆対象：

波佐見町在住の
視覚障害者または字が読みづらい方

◆利用料：

無料

◆お問合せ・お申込み先：

波佐見町社会福祉協議会

☎：85-2240



以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄附していただきました。それぞれの寄附に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会

◆香典返しにかえて

善意の窓

切手仕分けボランティア 募集中！

集まった切手を、切り取って仕分ける簡単なボランティアです。どなたでもお気軽にお立ち寄りください！

と き＊毎週水曜日

16:00～17:00

ところ＊農村環境改善センター

皆様のご協力に感謝いたします。
波佐見町ボランティア連絡協議会

◆収集ボランティア

(切手・書き損じはがき・カード等)

感謝の広場

町長一問一答



質問「今年の東京ドームテールブルウエアフェス
ティバルは盛況でしたか？」

町長「2月1日、東京ドームで開催中の『テール
ブルウエアフェスティバル』を覗いてきました。

『暮らしを彩る器展』と
して個性ある250以
上の販売ブースが出演
し、あらゆる国内産地
の焼物や関連の業者が
集う国内最大級のイベ
ントです。

『カジユアルリッチ
暮らしのアトリエ』と
題した波佐見焼ブー
スでは、18の窯元や商社
がこのために作り上げ
た新作や自慢の商品を展示即売しており、
若い女性客を中心に多くの来場者で賑わい、
時間帯によっては通路までレジ待ちができ
る盛況ぶりでした。

当日イベントの総合プロデューサー・今田功
氏の「今、このドームの中で最も輝きがある
のが波佐見焼ブー。これは、産地として窯
元と商社が一体となり作り手である窯元を
前面に押し出したきたチーム波佐見の勝利。
今後時代を敏感に感じて常に進化する波
佐見焼でなければ」との言葉に、嬉しさとも
になお一層の努力の必要性を感じた一瞬
でした。」



▲ドーム内で一番人気の波佐見焼

波佐見高校だより (Vol.19)

爽やか挨拶運動・H.T.B研修・人権同和教育

1月8日から15日までの期間、P
T・A・母の会の役員の方々にも協
力をいただいて「新春爽やか挨拶運
動」を実施しました。今年3回目の
実施です。寒さを吹き飛ばす保護者
の方々からの元氣な挨拶に、生徒達
も明るい笑顔と声で挨拶を返してい
ました。一日の始まりが元氣よく、
明るい挨拶が始まることの素晴らし
さを感じました。保護者の皆様、あ
りがとうございました。

12月19日から1月3日にかけて、
21名の生徒が「H.T.Bインターン
シップ」に参加しました。2日間の
事前研修では、普段のオアシス運動
の成果もあり担当の方からお褒めの言葉
をいただきました。各店舗での実践研修で
は、仕事の意義ややり甲斐、お金の尊さ、
英語力の必要性を感じ取ったそうです。研
修発表会では、普段語っているお小遣いの
価値がわかり、親への感謝の言葉が多く出
ました。人間的に成長している生徒たちを
見るのができました。

1月20日に「人権・同和教育」を実施し「秋桜の咲く日」とい
う映画を鑑賞しました。生徒全員、私語もせず一生懸命鑑賞して
いました。目に見えない障がいには誰かが助けられるが、目に見え
ない障がいは理解している人でない限り「変わった人」だと思わ
れる。「世の中にはいろいろな人がいる。一人ひとりの個性とし
て理解することが大切ではないか」ということを学びました。ま
た、相手も困っているかもしれないという、想像力を誰かが持つ
て「シグナル」のよう、お互いにできることを補い合っ
て「生きていけたら（必要とされる人は必ずいる）」とい言
葉が特に印象的でした。



▲人権同和教育



▲H.T.B長期インターンシップ研修風景



▲新春さわやか挨拶運動

【広告】



にった眼科医院

TEL:0954-28-9232

院長：新田 憲和（にった のりかず） 眼科専門医

診療内容：一般眼科（白内障手術可）・小児眼科

小さなお子様からご年配の方まで、目に関する事はお気軽にご相談ください。

佐賀県壱野市壱野町下宿乙1201番地1（壱野医療センター近く）



善意

の窓

以上の方から寄付をいただきました。
 した。厚くお礼申し上げます。

波佐見町

戸籍

の窓
 (敬称略)

お誕生おめでとう

子の名 保護者 住所

人のうごき (1月末)

人口	15,124人 (-3)
男	7,165人
女	7,959人
世帯数	5,185世帯 (-2)
転入	26人
転出	31人
出生	12人
死亡	10人
()	は前月比

※外国人住民含む

「お誕生」「結婚」「おくやみ」
 は希望のみに掲載しています。

おくやみ申し上げます

ご結婚おめでとう

休日在宅当番医	2月14日	本 川 医 院 (川 棚)	82-2010
	21日	ず が 眼 科 (波佐見)	20-7575
	28日	カナザワ内科クリニック (川 棚)	83-3727
	3月6日	松 尾 医 院 (波佐見)	85-2001
	13日	山 住 医 院 (東彼杵) 0957-46-1162	
	20日	にいむら整形外科 (川 棚)	82-6565
	21日	坂 口 医 院 (波佐見)	85-3000
	27日	青木耳鼻咽喉科医院 (川 棚)	83-3355

※診療時間・・・9:00～17:00

平成27年12月末における犯罪発生状況

	波 佐 見 町	東彼杵郡内
12月中発生件数	0	2
犯 罪	0	0
別	0	0
認	0	1
知	0	0
件	0	0
数	0	1
その他	0	1
平成27年発生総数	26	73

交通事故発生状況

平成 28 年 1 月末現在 (H28.1～)
 ※ () 内は前年比

	波佐見町	川棚町	東彼杵町	東彼杵郡内
人 傷 件 数	6 (+2)	1 (-2)	2 (± 0)	9 (± 0)
死 者	0 (± 0)	0 (± 0)	1 (+ 1)	1 (+ 1)
傷 者	7 (± 0)	2 (-5)	1 (-1)	10 (-6)
物 件 事 故	15 (+1)	15 (-4)	22 (+12)	52 (+9)
飲 酒 事 故	0	1	1	2
無免許事故	0	0	0	0



【広告】

広報波佐見をスマホで！

電子書籍ポータルサイト「nagasaki ebooks」に波佐見町の情報だけを詰め込んだ「はさみebooks」が誕生！パソコンやスマートフォン、タブレットで見ることができます！

また、電子書籍閲覧アプリ「長崎ebooks」(無料)を使えば更に便利に！

まずははさみエブックスにアクセス！



ハサミックカード お買物券



～贈り物にいかがですか～
 入学・卒業祝い、お見舞い返し、慶弔行事の引き出物、自治会活動の参加賞などに...
 (加盟店 4 店舗でご利用できます)

◎ご予算に合わせて随時販売しております。ぜひご利用ください。

お問い合わせ 0956(85)7233

ハサミックカード事務局 東彼商工会波佐見支所2F
 月曜日～金曜日 9時～15時(土日祝休み)



波佐見町商店振興会

暮らしのカレンダー

※図書館休館日については、P13の図書館だよりに掲載しています。

けんこう

母子手帳交付	3月7日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00 3月22日(火) 波佐見町役場 9:30~11:00
乳児健康相談 [H27年9月生]	3月1日(火) 総合文化会館 9:30~10:15受付
[H27年5月生]	3月29日(火) 総合文化会館 9:30~10:30受付
1歳6か月児健診 [H26年8月7日~9月30日生]	3月23日(水) 総合文化会館 13:00~13:20受付
5歳児健診 [H23年2月1日~4月1日生]	3月9日(水) 耐震診断センター 13:00~13:15受付
健康相談	3月2日(水) 波佐見町役場 13:00~15:30
妊婦教室	3月15日(火) 総合文化会館 13:30~15:30

そうだん

心配ごと相談 (町社会福祉協議会 ☎85-2240)

場所: 総合文化会館

2月17日(水) 13:30~16:00	相談員 石橋安幸・一瀬信子
24日(水) 13:30~16:00	相談員 野添元義・谷添岩男
27日(土) 9:30~11:30	相談員 橋本弘子・石橋安幸
3月2日(水) 13:30~16:00	相談員 長崎重信・野添元義
9日(水) 13:30~16:00	相談員 谷添岩男・一瀬信子
16日(水) 13:30~16:00	相談員 石橋安幸・谷添岩男
23日(水) 13:30~16:00	相談員 谷添岩男・橋本弘子
26日(土) 9:30~11:30	相談員 野添元義・一瀬信子
30日(水) 13:30~16:00	相談員 長崎重信・石橋安幸

弁護士相談※心配ごと相談において予約が必要です

3月12日(土) 相談員 斎藤隆昇弁護士

ひとり親相談(総合文化会館) 9:30~11:30

2月27日(土) 相談員 長崎典幸・北畠福祉事務所相談員

人権相談(役場第3会議室) 9:00~12:00

3月2日(水) 相談員 人権保護委員(橋本・中嶋)

年金相談(役場相談室)※要予約 10:00~15:00

3月2日(水) 相談員 県早年金事務所相談員

交通事故巡回相談(佐世保市東北振興局) 10:00~16:00

2月18日(木) 相談員 松倉俊一

3月10日(木) 相談員 松倉俊一

3月17日(木) 相談員 山内淳治

夜間納税相談(役場相談室ほか) 17:15~20:00

2月25日(火)・3月25日(金) 相談員 税務課及び地域課職員

消費者相談(役場商工振興課へ随時ご相談ください)

来月の納金(3月)

●国民健康保険料 ●水道使用料

2月の口座振替日は25日です

【認知症高齢者の家族の会】

日	時	場所
3月22日(火)	13:30~15:00	総合文化会館

【献血にご協力ください】

日	時	場所
3月14日(月)	9:00~12:30	波佐見町役場
	14:00~16:30	波佐見病院

町制60周年記念イベント告知第1弾

NHK公開番組収録が波佐見町に!

町制施行60周年を記念して、NHKの公開番組収録が本町で行われることが正式に決定しました。

【番組名】俳句王国がゆく Eテレ(教育)

【収録日】9月3日(土)

【収録場所】町総合文化会館(大ホール)

公開番組収録観覧のための応募方法・出演者・放送予定などの詳細は、決まり次第(7月頃)、広報波佐見やホームページでご案内します。

催し物

※日曜変更の場合があります。

町民音楽祭	2月21日(日)	総合文化会館
町壮年駅伝大会	2月28日(日)	改善センタースタートゴール
町民バスケットボール大会	3月6日(日)	波佐見中学校
中学校卒業式	3月15日(火)	波佐見中学校
小学校卒業式	3月17日(木)	各小学校
波佐見ロードレース大会	3月20日(祝)	体育センター開会式
波佐見再発見塾	3月27日(日)	今里酒造前の通り

アッキーコラム③ (地域おこし協力隊コラム vol.7)

「夕陽が映える昔日の名残を歩く〜宿」

「宿」は江戸時代から明治初期にかけて栄えた宿場町。

通りを歩くと珍しいものに会える。家の堀などに「上酒屋」「辰巳屋」「三岳屋」といった木札が打ちつけてあるのです。これはその家の昔の屋号。宿の人はいまでも屋号でお互いを呼び合うこともあるそうです。

多くの家が改装され古い家はほとんど残っていませんが、今里酒造は江戸時代後期、明和年間(1764~1772)創業。「綿屋」(久保田家住宅)は大正元年(1912)に建てられた商家建築。「枡屋」(池田家住宅)は明治16年(1883)に建てられた大型の木造商家建築として保存されています(昭和は波佐見郵便局でした)。

夕陽が映える美しい旧街道が「宿」にはあります。

旧宿場町「宿」の魅力を知ってもらいたい。

その想いをテーマに、波佐見再発見塾が3月27日(日)に宿郷上宿地区で開催されます。

